

2020年(令和2年)12月3日(木曜日)

GW三島に優秀賞 国、清流復活に尽力を評価



源兵衛川での清掃作業＝三島市で
(GW三島提供、2015年撮影)

社会資本の維持管理（インフラメンテナンス）活動で優れた団体を国が表彰する「インフラメンテナンス大賞」の「メンテナンスを支える活動部門」優秀賞に、三島市のNPO法人グラウンドワーク（GW）三島が選ばれた。市内を流れる源兵衛川の清流を、行政と市民が一体となって維持する仕組みづくりへの貢献が評価された。

GWによると同川は三十年ほど前、生活ごみなどの影響でかつての清流の面影が失われ、水を利用する農業者の頭を悩ませていた。GWは清流復活のため周辺

住民や川を管理する土地改良区を仲介。

百回以上の協議を経て、両者が一体となった活動が実現した。市民による定期的なごみ拾いが行われるようになり、自然を楽しめる施設造成のため国の補助金も引き出せるようになった。

GWの渡辺豊博専務理事は「私たちがだけでなく、清掃に立ち上がったくれた市民ら全員が評価された」と喜びを話した。国土交通省によると同大賞は四回目。全国から二百八十八件の応募があり、うち三十五件が受賞した。（渡辺陽太郎）